



リレー・フォー・ライフとは

がんサバイバー(がん経験者)、ケアギバー(ご家族、ご遺族、支援者の皆さん)を讃え、地域全体でがんに向き合い、そしてがん征圧を目指す、年間を通じて取り組むチャリティ活動です。

その始まりは1985年、アメリカ人外科医が「がん患者は24時間がんに向き合っている」というメッセージを掲げながら競走トラックを24時間走り続け、アメリカ対がん協会への募金を呼びかけました。想いを共有し支援を募るためでした。

共に歩き、語らうことで生きる勇気と希望を生み出したいというこのイベントは、今日では世界25ヵ国、約6000ヵ所で開催されるまでの広がりを見せています。

3つのテーマ

リレー・フォー・ライフの使命は
【Save Lives】

これは、3つのテーマに支えられ
成り立っています。



Celebrate

祝う

がんの告知を乗り越え、今を歩いている患者さんや加増などの支援者を讃え祝福します。



Remember

しのぶ

がんで亡くなった人をしのび追悼します。また、がんの痛みや悲しみと向き合っている人々を敬みます。



Fight Back

立ち向かう

がんの予防や検診を啓発し、制圧のための寄付を募り、がんには負けない社会をつくります。

夜通し歩くりレーイベント

年間のリレー・フォー・ライフ活動の締めくくりとして、参加者でタスキをつなぎ夜通し交代で歩き続ける2日間のイベントを開催します。

イベント当日の流れ

開会式～サバイバーステップ

リレーイベントの最初の一周は「サバイバーステップ」と呼ばれ、がん患者さんやがん経験者が歩きます。がん告知や闘病を乗り越え、この日を迎えられることを祝福します。

(夜) ルミナリエセレモニー

あなたが書いたメッセージがキャンドルの光で浮かび上がります。がんでなくなった方々をしのび、がんを闘っている人々を励まします。

(夜明け) 夜通しウォーク

夜明け前の数分、空は深い紫色に染まり希望の光が会場を包み込みます。参加者たちは共に朝を迎えられた喜びを分かち合います。

(昼) ～閉会式

夜通し続いたリレーイベントで、全ての参加者を讃えると同時に、1年間を通じて行っているリレー・フォー・ライフのチャリティ活動への想いを新たにします。

サバイバーのあなたへ

癒しの空間で仲間と交流しませんか?
アロマ・ヘッドセラピーなど

参加・応援の方法はいろいろあります!

●リレーウォークで

リレーウォークは患者さんに限らずなたでも参加できます。ご家族や友人などでチームを組んでご参加ください。もちろんお一人での参加も大歓迎です。

●ルミナリエで

がんで亡くなった方をしのび、また現在がんと闘っている方々へのエールやメッセージ、あなたの願いなどをルミナリエに書いていただきます。

●スタッフとして

リレー・フォー・ライフ・ジャパンの地域イベントを自分たちで作上げる活動を通して、様々なかたちで支え合う仲間ができ、また交流が生まれます。

●協賛・ご寄付で

寄せられた協賛金や寄付金は、開催運営費を除き、全額を対がん協会を通じて様々ながん征圧、患者支援のために使われます。

【寄付の振込先】

名義：リレーフォーライフ沖縄浦添実行委員会

・ゆうちょ銀行からのお振込み

記号：17050
番号：14872721

・その他の金融機関からお振込み

店名：七〇八
記号：17050
番号：1487272

※恐れ入りますが振込手数料はご負担下さい

ご質問・ご相談はメールまたはTELにて受け付けております。

✉ メール: rfl.okinawa@gmail.com

☎ TEL: 070-1949-3613

【主催】公益財団法人 日本対がん協会、リレー・フォー・ライフ・ジャパン沖縄うらそえ実行委員会 【共催】浦添市

【特別後援】アメリカ対がん協会

【特別協賛】株式会社 ECC、小野薬品工業株式会社、サノフィ株式会社、住友生命保険相互会社、ソニー生命保険株式会社、武田薬品工業株式会社、中外製薬株式会社、デルタ航空株式会社、株式会社三菱東京UFJ銀行 (50音順)

【ご注意】① イベントが中止になった場合や参加者の都合でキャンセルされた場合は、寄付金はお返しできません。

② 万一事故が発生した場合、主催者は加入している損害保険の範囲内および応急処置以外の責任は負えません。

③ イベント中の映像、写真、音声などはテレビ、新聞、雑誌、インターネット等へ掲載される場合があります。